

平成 24 年 4 月 2 日

プレスリリース

社団法人 海外環境協力センター

カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

- 平成21年3月に環境省より公表された「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準(Ver. 1.0)」(以下、認証基準)を受け、気候変動対策認証センターは、同年4月30日に、各界の専門家で構成される運営委員会を開き、その審議結果に基づき当制度が開始されました。
- また、平成23年4月に環境省より公表された改定後の認証基準(Ver.2.0)を受け、気候変動対策認証センターでは、カーボン・オフセット認証制度実施規則等のその他の書類の改定を行いました。
- 平成24年2月24日及び平成24年3月23日のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4件が認証を得ましたのでお知らせいたします。現在までの認証案件数は、97件となりました。

1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



2. 認証案件の概要

平成 24 年 2 月 24 日及び平成 24 年 3 月 23 日に開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、次の 4 件の案件が認証を取得しました。

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要	
財団法人大阪府みどり公社 (株式会社リサイクルワン)	いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会を通じた個人の日常生活のカーボン・オフセット	Ⅱ (自己活動 オフセット支援)	大阪府みどり公社が運営する、いこ・ま・こい祭の参加者 1 人あたり 5kg のカーボン・オフセットを実施し、参加者の家庭における CO2 排出量の一部をオフセットします。いこ・ま・こい祭は、自然・歴史・文化などの豊富な資源をもつ生駒山系(大阪・奈良)の魅力スタンプラリーなどの様々なイベントを通して自然学習を楽しみながら行うお祭りです。生駒山系の自然に触れ合い自然環境保護への意識向上を図るとともに、地球温暖化防止対策の 1 つであるカーボン・オフセット制度の啓発及び認知を行い、カーボン・オフセット制度のさらなる発展に寄与することを目的とします。	
			No.	商品名
			1	いこ・ま・こい祭 2012 スタンプラリー大会

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要						
住友スリーエム株式会社 (株式会社リサイクルワン)	カーボン・オフセット付きコンクリート保水テープ	I-1 商品使用・サービス利用オフセット	本商品は、コンクリート養生用に使用される保水テープの、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、原材料製造、原材料調達、製品製造、流通工程から排出される CO2 の全量を京都クレジット(CER)でカーボン・オフセットする。						
住友スリーエム株式会社 (株式会社リサイクルワン)	3M™ カーボンオフセット付き図書館盗難防止器具	I-1 商品使用・サービス利用オフセット	本商品は、図書館に配備される書籍等にひとつずつ付与される盗難防止器具(3M™ タトルテープ™ および RFID タグ)の廃棄時の CO2 を、京都クレジット(AAU)を活用してオフセットした商品である。 <table border="1" data-bbox="885 683 1460 840"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>3M™ タトルテープ™ 感知マーカー(全7種類)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>RFID タグ(全4種類)</td> </tr> </tbody> </table>	No.	商品名	1	3M™ タトルテープ™ 感知マーカー(全7種類)	2	RFID タグ(全4種類)
No.	商品名								
1	3M™ タトルテープ™ 感知マーカー(全7種類)								
2	RFID タグ(全4種類)								
株式会社サン・クロレラ (三菱UFJリース株式会社)	株式会社サン・クロレラ 「2012 サン・クロレラクラシックゴルフトーナメント」におけるカーボン・オフセット	I-2 (会議・イベント開催オフセット)	サン・クロレラクラシックとは 2000 年に開始し、2004 年より小樽カントリー倶楽部で開催されるゴルフトーナメントである。昨年に続き環境配慮を促すゴルフトーナメントとしてカーボン・オフセットを実施するもの。カーボン・オフセットの範囲は、会場電力使用量やテレビ中継に伴う電力使用量、ギャラリーバス・ゴミ収集車の運送、運営者の移動、印刷配布物等を設定し、34t-CO2 の CO2 排出量を釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクトを用いてオフセットする。 釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクトは、サン・クロレラが北海道釧路湿原を一望する土地でシラカバの森を育て、間伐をして適正に森の健康を管理し、温室効果ガスの吸収率を継続的に増大させる取り組みから生み出されたものである。						

※プロバイダー名は、申請代理事業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

(参考)

カーボン・オフセット認証委員会 (一部を除き五十音順 敬称略)

奥 真美	公立大学法人首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授
宍戸 旦	公益社団法人日本広告審査機構 専務理事
太田 志津子	慶應義塾大学 環境情報学部 教授
久米 伸一	財団法人省エネルギーセンター 診断指導部 部長
小坪 一久	財団法人地球環境戦略研究機関 市場メカニズムグループ 副ディレクター
藤井 実	独立行政法人国立環境研究所社会環境システム研究センター 環境都市システム研究室 主任研究員
本田 圭	長島・大野・常松法律事務所 弁護士
山岸 尚之	公益財団法人世界自然保護基金ジャパン 自然保護室 気候変動・エネルギーグループリーダー
三好 一樹	環境省 地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

[本プレスリリースに関する問合せ先]

気候変動対策認証センター(CCCCJ)事務局

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内

担当: 佐々木・大原

TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745

E-mail: offset@4cj.org / URL: <http://www.4cj.org>